

完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付:2024年 7月 9日

事業ID:2023S02094

事業名:栃木県日光市の「子ども第三の居場所」

常設ケアモデルにおける子どもへの体験機会の提供(2023)

団体名:特定非営利活動法人だいじょうぶ

代表者名:理事長 畠山 由美

TEL:0288-21-2119

事業完了日:2024年6月30日



■契約時

事業費総額	:	520,000 円
自己負担額	:	0 円
支援金額	:	520,000 円

■箇所は(様式3)収支計算書より自動転記

■事業完了時

事業費総額	:	537,743 円	収支計算書の黄のセルの値
自己負担額	:	17,743 円	収支計算書の緑のセルの値
支援金額	:	520,000 円	収支計算書の赤のセルの値
支援金返還見込額	:	円	(収支計算書の青のセルの値)

1.事業内容

■事業内容1

(1)支援契約書記載の事業内容(予定)

1. 拠点での冒険遊び場づくりの実施  
(1)期間:2023年7月26日、27日、28日実施予定  
(2)場所:栃木県日光市  
(3)対象:子ども10名、大人4名  
(4)内容:拠点での体験活動をより充実させるための冒険遊び場(滑り台、梯子、やぐら等)を子ども達とともに作り上げるために必要な設備の配備を行う。作業を地域の大人にも関わっていただくことで地域交流の促進を図る。

(2)事業完了時の事業内容(実績)

1. 拠点での冒険遊び場づくりの実施  
(1)期間:2023年8月21日、22日、23日実施  
(2)場所:栃木県日光市  
(3)対象:子ども8名、大人4名  
(4)内容:拠点での体験活動をより充実させるための冒険遊び場(滑り台)を地域の大工さんにお手伝いいただき、子ども達とともに作り上げた。



(3)成功したこととその要因

冒険遊び場として傾斜45度の滑り台とヤグラを作成しました。この45度の滑り台に、子どもたちは大喜びで毎日必ず登ったり滑ったりして活用しています。運動の苦手な子どもも毎日遊ぶことでコツを掴み、身体能力の向上につながりました。子どもたちが毎日でも使うことの要因は45度の角度にあります。登れそうで登りにくいけど登ってしまうその傾斜に子どもの遊び心を刺激するものがあります。自分たちで制作に関わったこともその一因かと思われます。

(4)失敗したこととその要因

ご指導・お手伝いいただき大工さんの日程調整が天候等でうまくできず、夏休み終盤での活動になってしまいました。

(5)事業内容詳細

(1)期間:2023年8月21日、22日、23日実施  
(2)場所:栃木県日光市  
(3)対象:子ども8名、大人4名  
(4)内容:拠点での体験活動をより充実させるための冒険遊び場(滑り台)を地域の大工さんにご指導・お手伝いいただき、子ども達とともに作り上げた。木材に防腐剤を塗る作業や木材を大工さんの指示に従ってサイズごとにノコギリで切るなど大工体験を行った。また、大工さんの指導のもとに、電動インパクトドライバーを使用して、組み立ての一部を子どもにさせていただいた。

(2)目標の達成状況[700文字以内]

入力文字数	17	文字数チェック	OK
冒険遊び場を設置することができた。			

※700文字を越えたら  
文字数チェック欄に「7  
入力のセルが赤色に:

3.事業実施によって得られた成果

4.活動を通じて明らかになった新たな課題と対応案

近隣住民、特に年配の方々との協働を予定していたが、夏の暑さや日程の調整ができずに断念した。過ごしやすい時期に日程を設定する必要があると感じた。

5.事業成果物

(1)支援契約書記載の成果物名称

完了報告書

(2)事業完了時の成果物名称

完了報告書  
写真



(3)未作成となった要因

契約時の事業成果物で作成していないものがある場合は理由を記載してください。

(4)成果物を登録したウェブサイトのURL

成果物の登録方法については、こちらをご確認ください→ [https://www.nippon-foundation.or.jp/app/uploads/2019/03/gra\\_gui\\_01-1.pdf](https://www.nippon-foundation.or.jp/app/uploads/2019/03/gra_gui_01-1.pdf) (なお、事情により、公開が困難な成果物に関しては、表紙のアップロードをお願いいたします。)

上記で登録したURLをご記載ください。

<https://fields.canpan.info/report/detail/31490>



